

## 第 1 会場 G5-G8

## シンポジウム 1 SY1

8:30-10:00

## 内分泌療法の新たな展望 New horizon of endocrine therapy

座長：堀口 淳 (国際医療福祉大学 成田病院)  
神野 浩光 (帝京大学医学部 外科学講座)

## SY1-1 New Strategy for Endocrine-Resistant Breast Cancer

Memorial Sloan Kettering Cancer Center Sarat Chandralapaty

## SY1-2 Practice changing clinical trial for premenopausal HR+ mBC: Bridging the gap between the guidelines and clinical practice

Department of Internal Medicine, Seoul National University Seock-Ah Im

## SY1-3 Incorporation of novel evidence to the Japanese Breast Cancer Society Clinical Practice Guideline and its impact to the treatment decision

福島県立医科大学 医学部 腫瘍内科学講座 佐治 重衛

## SY1-4 monarchE primary analysis: abemaciclib plus endocrine therapy for high risk early breast cancer

島根大学医学部附属病院 先端がん治療センター / 腫瘍内科 田村 研治

## SY1-5 21 遺伝子アッセイを指標とした ER 陽性 HER2 陰性乳癌治療の de-escalation に関する予測式

横浜労災病院 乳腺外科 千島 隆司

## シンポジウム 2 SY2

10:10-11:40

## 化学療法の新たな展望 New horizon of chemotherapy

座長：石川 孝 (東京医科大学 乳腺科学分野)  
向井 博文 (国立がん研究センター 東病院)

## SY2-1 Chemotherapy for Breast Cancer

国立がん研究センター 東病院 腫瘍内科 向井 博文

## SY2-2 Retrospective and prospective studies on early breast cancer patients for treating without surgery

東京医科大学 乳腺科学分野 石川 孝

## SY2-3 Optimized Treatment Based on Multigene Signature

Tisch Cancer Institute, Icahn School of Medicine at Mount Sinai Joseph A. Sparano

## SY2-4 術前化学療法後、病理学的完全奏効が得られた乳癌患者の生存率に関連する遺伝子発現プロファイルの解明

北海道大病院 乳腺外科 竹下 卓志

## SY2-5 術前 dose-dense 化学療法のサブタイプ別の成績

静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科 田所由紀子

## ランチオンセミナー 1 LS1

11:50-12:40

## Clinical Utility of Gene Expression Profiles to Guide Use of Adjuvant Chemotherapy: A Review of Level 1 Evidence

座長：渡辺 亨 (浜松オンコロジーセンター)

Tisch Cancer Institute, Icahn School of Medicine at Mount Sinai Joseph A. Sparano

共催：エグザクトサイエンス株式会社、株式会社エスアールエル、H.U. フロンティア株式会社

## 特別講演 1 SL1 13:00-13:40

座長：野口眞三郎（兵庫県立西宮病院）

## SL1 制御性T細胞を標的とした新しいがん免疫療法

大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 坂口 志文

## シンポジウム 3 SY3 13:50-15:20

## 手術療法の新たな展望 New horizon of surgical therapy

座長：小川 朋子（三重大学医学部附属病院 乳腺センター）

増田 慎三（国立病院機構 大阪医療センター）

## SY3-1 「乳房温存オンコプラスティックサージャリーワーキンググループ」の活動と提案

中頭病院 乳腺科 座波 久光

## SY3-2 A 区域・AB 区域・AC 区域病変に対する乳房温存オンコプラスティックサージャリー

藤田医科大学 医学部 乳腺外科 喜島 祐子

## SY3-3 乳房再建の現状と展望

三井記念病院 形成外科・再建外科 棚倉 健太

## SY3-4 ALND 省略時代に向けた SNB の意義 - 当院の手術症例からみた検討 -

公益財団法人 結核予防会 複十字病院 乳腺センター 武田 泰隆

## SY3-5 乳癌外科治療の新たな展望

がん研究会有明病院 乳腺センター 乳腺外科 荻谷 朗子

## ワークショップ 1 WS1 15:30-17:00

## PROとClinRO Patient - reported outcome and clinician - reported outcome

座長：相原 智彦（相原病院 乳腺科）

大野 真司（がん研究会有明病院 乳腺センター）

## WS1-1 PRO/QOL 評価の歴史とこれから

岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 平 成人

## WS1-2 PRO を日常臨床にどう生かすか？

関西医科大学附属病院 乳腺外科 木川雄一郎

## WS1-3 LINE-ePRO を用いた PRO 収集プラットフォームの構築と乳癌患者への適用

慶應義塾大学 医学部 一般・消化器外科 林田 哲

## WS1-4 薬物療法の副作用マネジメントにおける患者報告アウトカム電子システムの臨床的效果に関する前向き観察研究

相良病院 腫瘍内科 太良 哲彦

## WS1-5 乳房再建術後の満足度と QOL を調査する多施設前向きコホート研究・SAQLA study 術後 12 ヶ月のアウトカム

岡山大学 形成外科 雑賀 美帆

## 手術手技ビデオ 1 V-1-1 17:10-18:00

座長：木下 貴之（国立病院機構東京医療センター 乳腺外科）

高橋かおる（静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科）

## V-1-1-1 Axillary Reverse Mapping(ARM) 法を用いた保存的腋窩リンパ節郭清

金沢医科大学 乳腺・内分泌外科 井口 雅史

V-1-1-2 安全で迅速なセンチネルリンパ節生検

国立がん研究センター東病院 乳腺外科 大西 達也

V-1-1-3 BD 領域の乳癌に対する整容性を保つ乳房温存術—乳腺外科医が容易にできる手術手技

名古屋第一赤十字病院 乳腺・内分泌外科 照屋なつき

V-1-1-4 内側上方症例に対し rotation flap を用いた皮膚温存乳房温存術の検討

亀田総合病院 乳腺科 越田 佳朋

V-1-1-5 乳輪乳頭温存乳腺全摘+ダイレクトインプラントによる乳房同時再建手術

京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科 阪口 晃一

## 第2会場 G303・G304

シンポジウム4 SY4

8:30-10:00

形態病理と分子病理の新たな展望 New horizon of morphological and molecular pathology

座長：菅間 博 (杏林大学医学部 病理学教室)

津田 均 (防衛医科大学校医学教育部 病態病理学講座)

SY4-1 HER2 陽性乳癌

北里大学北里研究所病院 病理診断科 / 北里大学医学部 病理学 前田 一郎

SY4-2 Exploring the key molecular drivers of TILs in breast cancer using a novel machine learning platform

群馬大学 総合外科学講座 本田 周子

SY4-3 2種類の多遺伝子アッセイ (OncotypeDX, CureBest95GC) と臨床病理学的因子の検討

及川病院 乳腺外科、長崎大学 腫瘍外科 及川 将弘

SY4-4 分子病理としての遺伝子発現プロファイルを用いた多遺伝子アッセイの開発

大阪大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科 直居 靖人

SY4-5 希少乳癌腫瘍に対する FISH 法およびサンガー法による分子病理診断の有用性

公益財団法人がん研究会 がん研究所 病理部 大迫 智

日本乳癌学会・日本癌学会 合同シンポジウム JSY

10:10-11:40

臨床をみすえたがんの基礎研究 最新のトピックス Basic research for application of cancer therapy

座長：三木 義男 (東京医科歯科大学難治疾患研究所 分子遺伝分野)

後藤 典子 (金沢大学がん進展制御研究所 分子病態研究分野)

JSY-1 免疫ゲノム解析による新たながん免疫療法の展開

国立がん研究センター 研究所 腫瘍免疫研究分野、名古屋大学大学院医学系研究科 微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学 西川 博嘉

JSY-2 スフェロイド・オルガノイド培養を用いた腫瘍細胞不均一性の解明

金沢大学がん進展制御研究所 分子病態研究分野 後藤 典子

JSY-3 乳がんの臨床を左右する新規エピジェネティックメカニズム

聖マリアンナ医科大学 大学院医学研究科 応用分子腫瘍学 太田 智彦

## ランチョンセミナー2 LS2

11:50-12:40

## HR陽性HER2陰性進行・再発乳がん治療におけるイブランスの併用意義

座長：石川 孝（東京医科大学 乳腺科学分野）

昭和大学医学部 乳腺外科学 増田 紘子

共催：ファイザー株式会社

## シンポジウム5 SY5

13:50-15:20

## 放射線療法の新たな展望 New horizon of radiation therapy

座長：首藤 昭彦（国立がん研究センター中央病院）

山内智香子（滋賀県立総合病院 放射線治療科）

## SY5-1 わが国における乳癌放射線療法の現状と展望

滋賀県立総合病院 放射線治療科 山内智香子

## SY5-2 乳癌における小線源治療の有用性：温存術後 RALS と再照射におけるα線治療について

国立がん研究センター中央病院 放射線治療科 大熊 加恵

## SY5-3 断端陰性ホルモン受容体陽性閉経後乳癌に対する非照射での乳房温存術の安全性：多施設共同試験報告

昭和大学 医学部 乳腺外科 明石 定子

## SY5-4 乳癌に対する根治放射線治療の可能性－重粒子線治療の臨床研究について

東京女子医科大学 医学部 放射線腫瘍学講座 唐澤久美子

## ワークショップ2 WS2

15:30-17:00

## 次世代乳がん検診の展望 New horizon of breast cancer screening

座長：坂井 威彦（がん研究会有明病院）

植松 孝悦（静岡がんセンター-乳腺画像診断科 兼 生理検査科）

## WS2-1 リスク層別化乳がん検診の導入を念頭に置いた次世代乳がん検診の展望

静岡がんセンター 乳腺画像診断科 植松 孝悦

## WS2-2 涙液中細胞外小胞をバイオマーカーとした乳がん検出の可能性

神戸大学産官学連携本部 竹内 俊文

## WS2-3 体液中マイクロ RNA を用いた乳がんの早期発見リスク検査の技術開発

広島大学 大学院医系科学研究科 田原 栄俊

## WS2-4 Breast cancer risk assessment by microRNA expression and image-based screening

画像相談クリニック 放射線科 中島 康雄

## ポスターディスカッション1 PD-1-1

17:10-17:50

## 遺伝性乳癌①

座長：杉本 健樹（高知大学医学部 外科・乳腺内分泌外科）

菊池 真理（がん研有明病院 画像診断部）

## PD-1-1-1 日本人の PALB2 遺伝子変異による遺伝性乳癌における検討

京都大学医学部附属病院 乳腺外科 樋上 明音

## PD-1-1-2 1995 例の乳癌症例の生殖細胞系列の解析において PTEN の病的バリエントを認めた 4 例

京都大学医学部附属病院乳腺外科 岩野 由季

**PD-1-1-3** 乳癌を契機に判明した胚細胞 TP53 の新規病的バリエーションと Li-Fraumeni 症候群への当院の取り組み  
九州大病院 臨床・腫瘍外科 甲斐 昌也

**PD-1-1-4** ゲノムコホート研究における BRCA1/2 遺伝情報返却とその後の医療機関との連携の仕組み  
東北大学 東北メディカル・メガバンク機構、東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野 濱中 洋平

**PD-1-1-5** マルチジーンパネル検査における VUS の管理  
九州大学大学院 臨床・腫瘍外科 林 早織

**イブニングセミナー 1 ES1 18:00-19:20**

**Evidence based ER+/HER2- 周術期乳癌薬物療法 2021-2022**

座長：佐治 重衛（福島県立医科大学医学部 腫瘍内科学講座）

公益財団法人がん研究会有明病院 乳腺センター 乳腺内科 原文堅

共催：協和キリン株式会社

### 第3会場 G301・G302

**ランチョンセミナー 3 LS3 11:50-12:40**

**ページニオの QOL データの正しい理解と副作用マネジメントの実践**

座長：原 文堅（がん研究会有明病院 乳腺センター 乳腺内科）

国立がん研究センター東病院 乳腺外科 岩谷 胤生

神奈川県立がんセンター 乳腺内分泌外科 山中 隆司

共催：日本イーライリリー株式会社

**ポスターディスカッション 2 PD-1-2 17:10-17:50**

**免疫チェックポイント阻害薬**

座長：佐藤 一彦（東京西徳洲会病院 乳腺腫瘍科）

川端 英孝（虎の門病院乳腺内分泌外科）

**PD-1-2-1** アテゾリズマブ投与後に大腸炎・尿管間質性腎炎を発生し治療に難渋したトリプルネガティブ再発乳癌の一例  
京都第一赤十字病院 乳腺外科 糸井 尚子

**PD-1-2-2** Atezolizumab 中止後も続発する多彩な免疫関連有害事象を認めた Stage IV 乳癌の 1 例  
飯田市立病院 乳腺内分泌外科 千野 辰徳

**PD-1-2-3** 進行再発トリプルネガティブ乳癌に対するアテゾリズマブの使用経験と新たな逐次療法提案  
国立病院機構 大阪医療センター 大谷 陽子

**PD-1-2-4** 当院における免疫チェックポイント阻害剤の使用経験及び PD-L1 検査の実践  
昭和大学 医学部 外科学講座 乳腺外科 村上 祐季

**PD-1-2-5** トリプルネガティブ乳癌組織亜型別の腫瘍浸潤リンパ球および PD-L1 発現の解析  
山梨県立中央病院 乳腺外科 井上 正行

## イブニングセミナー 2 ES2

18:00-19:20

## HR陽性HER2陰性乳癌薬物療法のこれまでとこれから

座長：岩田 広治（愛知県がんセンター 乳腺科部）

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 下井 辰徳

東海大学医学部 外科学系 乳腺・腫瘍科学 新倉 直樹

共催：日本イーライリリー株式会社

## 第4会場 G314・G315

## ランチョンセミナー 4 LS4

11:50-12:40

## 最強の超音波診断技術、伝授します

座長：植松 孝悦（静岡がんセンター 乳腺画像診断科 兼 生理検査科）

診断カテゴリーに基づく推奨マネジメントと shared decision making  
- precision medicine を提供するための comprehensive breast ultrasound の重要性 -

静岡がんセンター 乳腺画像診断科 兼 生理検査科 植松 孝悦

Fusion 達人が考える診断情報の増やし方 -基本機能の活用が shared decision making 成功の秘訣-

千葉大学 臓器制御外科学 榎原 淳太

共催：富士フィルムヘルスケア株式会社

## イブニングセミナー 3 ES3

18:00-19:20

## ビッグデータは乳癌治療に革命をもたらすか？

座長：石田 孝直（東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野）

エビデンスとしてのビッグデータ：その課題と可能性

京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 中山 健夫

臨床研究のデザインとデータ解析～臨床試験から RWD・RWE へ～

京都大学 大学院医学研究科 医学統計生物情報学 森田 智視

共催：ファイザー株式会社 メディカル・アフェアーズ部

## 第5会場 G318・G319

## ランチョンセミナー 5 LS5

11:50-12:40

## 機械学習の手法を利用した BRCAness 予測モデルに基づく遺伝性乳がん原因遺伝子の病原性変異評価法の開発

座長：岩田 広治（愛知県がんセンター病院 乳腺科部）

昭和大学先端がん治療研究所 吉田 玲子

共催：ミリアド・ジェネティクス合同会社

## イブニングセミナー 4 ES4

18:00-19:20

座長：向井 博文（国立がん研究センター東病院 腫瘍内科）

研究を立案し成果を発表するということ -SELECT BC シリーズより得た経験を踏まえて

国立がん研究センター東病院 腫瘍内科 向井 博文

目から鱗が落ちるかも？～乳癌薬物療法における眼症状のお話～

順天堂大学大学院医学研究科 乳腺腫瘍学講座 渡邊純一郎

共催：大鵬薬品工業株式会社

## 第6会場 G403・G404

## 検診関連委員会

8:30-9:30

## 乳房画像のQIを考える：診断カテゴリーに基づくPPV3

司会：石田 孝宣（東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座 乳腺・内分泌外科）  
大貫 幸二（宮城県立がんセンター 乳腺外科）

静岡がんセンター 乳腺画像診断科兼生理検査科 植松 孝悦  
福井県済生会病院外科 笠原 善郎  
獨協医科大学埼玉医療センター放射線科 久保田一徳  
独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター-乳腺科 須田 波子

## 医療安全委員会

9:40-10:30

座長：宮良球一郎（宮良クリニック）

## 倫理委員会

10:40-11:30

座長：宮良球一郎（宮良クリニック）

## ランチョンセミナー6 LS6

11:50-12:40

## 進行再発乳癌治療における“知考動”

座長：高橋 将人（北海道がんセンター）

大阪医療センター 増田 慎三  
共催：アストラゼネカ株式会社

## 編集委員会

13:50-14:50

## 第22回Breast Cancer優秀論文賞

座長：三好 康雄（兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科）

Behavior of Japanese women after being informed about the benefits and disadvantages of breast cancer screening: a questionnaire survey

聖マリアンナ医科大学附属研究所 プレスト&イメーシング先端医療センター附属クリニック 後藤 由香

Decreased ER dependency after acquired resistance to CDK4/6 inhibitors

東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野 飯田 雅史

## Best of Breast Cancer

Effects of neoadjuvant chemotherapy on operative adverse events and chemotherapy and radiotherapy in patients undergoing immediate breast reconstruction

愛知県がんセンター 乳腺科 安立 弥生

High absolute lymphocyte counts are associated with longer overall survival in patients with metastatic breast cancer treated with eribulin—but not with treatment of physician's choice—in the EMBRACE study

兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科 三好 康雄

Behavior of Japanese women after being informed about the benefits and disadvantages of breast cancer screening: a questionnaire survey

聖マリアンナ医科大学附属研究所 プレスト&イメーシング先端医療センター附属クリニック 後藤 由香

Influence of breast density on breast cancer risk: a case control study in Japanese women

岡山大学病院 呼吸器・乳腺内分泌外科 西山 麿子

**Taxane-based combinations as adjuvant chemotherapy for node-positive ER-positive breast cancer based on 2004–2009 data from the Breast Cancer Registry of the Japanese Breast Cancer Society**

埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科 北條 隆

**Decreased ER dependency after acquired resistance to CDK4/6 inhibitors**

東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野 飯田 雅史

**Performance analysis of the anti-Ki67 antibody clone 30-9 for immunohistochemical staining of breast cancer**

埼玉県立がんセンター 病理診断科 堀井 理絵

**Histological features of skin and subcutaneous tissue in patients with breast cancer who have received neoadjuvant chemotherapy and their relationship to post-treatment edema**

成田赤十字病院 中川 綾子

**Vitamin K<sub>2</sub> induces non-apoptotic cell death along with autophagosome formation in breast cancer cell lines**

明治薬科大学 薬学教育研究センター 臨床薬学部門 地域医療学研究室 宮沢 伸介

**Microsatellite instability in Japanese female patients with triple-negative breast cancer**

九州大学大学院 臨床・腫瘍外科 倉田加奈子

**Prognostic impact of a tumor-infiltrating lymphocyte subtype in triple negative cancer of the breast**

Mongolian National University of Medical Sciences Jamiyan T

**Reviewer賞**

大阪市立大学大学院 乳腺・内分泌外科 柏木伸一郎

群馬大学 総合外科学 乳腺・内分泌外科 藤井 李明

順天堂大学医学部附属順天堂医院 乳腺科 堀本 義哉

山形大学大学院医学系研究科医学専攻 外科学第一講座 河合 賢朗

関西医科大学附属病院 乳腺外科 木川雄一郎

公益財団法人がん研究会 がん研究所がんエビゲノムプロジェクト 丸山 玲緒

群馬県立がんセンター 腫瘍内科 荒木 和浩

新潟大学医学部総合病院 乳腺・内分泌外科 小山 諭

日産厚生会玉川病院 乳腺外科 大石 陽子

公益財団法人がん研究会有明病院 総合腫瘍科 小野麻紀子

**学術委員会**

**15:00–16:30**

**第27回研究奨励賞**

座長：山本 豊（熊本大学大学院生命科学研究所）

**抗腫瘍薬エリブリンが乳癌に及ぼす多様な作用の解析とトリプルネガティブ乳癌に対する新規治療戦略の開発**

信州大学医学部外科学教室乳腺内分泌外科学分野 大場 崇旦

**転移・再発に関わる腫瘍微小環境の解明とバイオロジーを考慮した乳癌治療戦略**

大阪市立大学大学院 乳腺・内分泌外科 高田 晃次

**乳癌における新規バイオマーカー、治療標的分子の発見に関する研究**

名古屋大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科 柴田 雅央



## 2020 JBCS Young Investigator Grant for SABCS

座長：津川浩一郎（聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科）

1. Estrogen-induced cell cycle arrest as an unexpected outcome of aromatase inhibitor-resistance in ER+ breast cancer

九州大学 臨床・腫瘍外科 森 瞳美

2. Prospective Observational Study to Explore the Effectiveness of Eribulin as First- or Second-line Chemotherapy in Patients with HER2-negative Hormone-resistant Advanced or Metastatic Breast Cancer (KBCRN A001: E-SPEC Study)

田附興風会医学研究所北野病院 乳腺外科 藤本 優里

3. Nivolumab in combination with abemaciclib in patients with HR+, HER2- MBC: WJOG11418B NEWFLAME trial

がん研究会有明病院 乳腺センター 乳腺内科 増田 淳

4. Effect of Wnt5a on drug resistance in estrogen receptor-positive breast cancer

広島大学原爆放射線医学研究所 腫瘍外科 網岡 愛

5. Low levels of interleukin-6 at baseline were significantly associated with improved overall survival of patients treated with eribulin for locally advanced or metastatic breast cancer

兵庫医科大学病院 乳腺・内分泌外科 文 亜也子

6. The Accuracy of Axillary Node Assessment by Ultrasound after Neoadjuvant Chemotherapy in Clinically Node Positive Patients

がん研究会有明病院 乳腺センター（現：京都大学大学院医学研究科 乳腺外科） 前島佑里奈

7. Immunological analysis of Nivolumab, Paclitaxel and Bevacizumab in HER2(-) MBC in NEWBEAT trial: WJOG9917BTR

がん研究会有明病院乳腺センター 乳腺内科 尾崎由記範

座長：神野 浩光（帝京大学医学部）

名古屋市立大学 寺田 満雄

東海大学医学部 岡村 卓穂

横浜市立大学附属病院 山田 顕光

相良病院 相良 安昭

愛知県がんセンター 安立 弥生

国立国際医療研究センター 下村 昭彦

相原病院 相原 智彦

東京大学医学部附属病院 扇田 真美

九州大学病院 甲斐 昌也

## 予後因子・効果予測因子

座長：山下 年成（神奈川県立がんセンター）

角倉 学行（広島大学病院乳腺外科）

PD-1-3-1

FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル検査を用いた乳がん患者の遺伝子プロファイリングと治療戦略

がん研究会有明病院 ゲノム診療部、がん研究会有明病院 乳腺内科 深田 一平

PD-1-3-2

がん遺伝子パネル検査を用いた乳癌進展における遺伝子異常の検討

北海道大学病院 乳腺外科 萩尾加奈子

PD-1-3-3 LLGL2 と SLC7A5 遺伝子発現は ER 陽性乳癌の独立した予後因子である  
名古屋市立大学大学院 医学研究科 乳腺外科学 久田 知可

PD-1-3-4 トリプルネガティブ乳癌における ZEB1 遺伝子の発現  
北里大学病院 乳腺甲状腺外科 菊池真理子

PD-1-3-5 PIK3CA 変異陽性乳癌において ctDNA は術前化学療法の治療効果の指標となるか  
東京大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学、東京大学医科学研究所 人癌遺伝子分野 佐藤 綾花

イブニングセミナー 5 ES5 18:00-19:20

ctDNA and ESR1 mutation in HR+ breast cancer

座長：野口眞三郎（兵庫県立西宮病院）

Institute Curie Francois-Clement Bidard

筑波大学医学医療系 乳腺甲状腺内分泌外科 坂東 裕子

共催：アストラゼネカ株式会社

## 第7会場 G401・G402

働き方委員会 9:40-11:10

10年後の乳癌学会のために -女性のリーダー教育とパートナー教育を考える-

座長：明石 定子（昭和大学 乳腺外科）

大野 眞司（がん研究会 有明病院 乳腺センター）

日本赤十字社医療センター 第一産婦人科 木戸 道子

公益財団法人 21世紀職業財団 伊岐 典子

大阪大学乳腺内分泌外科 島津 研三

ランチョンセミナー 7 LS7 11:50-12:40

知っておきたい—抗がん剤の脱毛予防—

座長：猪股 雅史（大分大学医学部 消化器・小児外科学講座）

抗がん剤脱毛のアピアランスケア

仙台医療センター 乳腺外科 渡辺 隆紀

抗がん剤脱毛の予防

大分大学医学部 消化器・小児外科学講座 河野 洋平

共催：株式会社アデランス

専門医制度委員会 13:50-14:50

東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌科学分野 石田 孝宣

国立病院機構大阪医療センター-乳腺外科 増田 慎三

東京医科大学乳腺科学分野 石川 孝

診療ガイドライン委員会 15:00-16:00

乳癌診療ガイドライン改訂のポイント

座長：佐治 重衡（福島県立医科大学 腫瘍内科学講座）

薬物療法

名古屋市立大学大学院医学研究科乳腺外科学分野 遠山 竜也

外科療法

札幌医科大学附属病院 消化器・総合、乳腺・内分泌外科 九雷 五郎

放射線治療

京都大学医学部附属病院放射線治療科 吉村 通央

病理

国立がん研究センター中央病院 病理科・臨床検査科 吉田 正行

疫学予防

大谷しょういちろう乳腺クリニック 大谷彰一郎

## ポスターディスカッション4 PD-1-4

17:10-17:50

## 腋窩リンパ節転移予測

座長：五味 直哉（がん研究会明病院 画像診断部）  
武井 寛幸（日本医科大学 乳腺外科）

## PD-1-4-1 術前腋窩リンパ節に対する針細胞診の評価と偽陰性症例の検討

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 腫瘍外科 大坪 電太

## PD-1-4-2 吸引式生検組織におけるリンパ管侵襲の SN 転移予測因子としての可能性

大和市立病院 乳腺外科 田中 馨子

## PD-1-4-3 乳房超音波画像による Radiomics 解析を用いた腋窩リンパ節転移予測

国際医療福祉大学成田病院 乳腺外科 関根 速子

PD-1-4-4 <sup>18</sup>F-FDG PET/CT と造影 MRI を用いた浸潤性乳管癌の腋窩リンパ節転移予測モデルの構築

虎の門病院 乳腺外科 川口 駿

## PD-1-4-5 A L N D 省略時代に向けた術前 c N (-) 診断の重要性 - 当院の術前 P E T / C T 評価による検討 -

(公財)結核予防会 複十字病院 乳腺センター 武田 泰隆

## イブニングセミナー 6 ES6

18:00-19:20

COVID-19 感染拡大によって医療者が知らないところで変化している世界  
～ COVID-19 禍の終末期医療を知ることで考える ACP ～座長：大野 真司（がん研究会明病院 乳腺センター）  
桜井なおみ（がんセンター・ソリューションズ株式会社）

## 基調講演 COVID-19 による看とりの変化とグリーフケア

がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科 栗原 幸江

## COVID-19 による在宅診療・施設在宅の変化

祐ホームクリニック 武藤 真祐

## パネルディスカッション

パネリスト：治療医の立場：相良 安昭（博協会 相良病院 乳腺科）

在宅診療の立場：武藤 真祐（祐ホームクリニック）

緩和医療・心理支援の立場：栗原 幸江（がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科）

共催：エーザイ株式会社

## 第8会場 G414・G415

ランチョンセミナー 8 LS8

11:50-12:40

乳がんの腫瘍免疫を考えよう ～ MSI-Highと免疫微小環境

座長：津川浩一郎（聖マリアンナ医科大学 外科学 乳腺・内分泌外科）

関西医科大学附属病院 乳腺外科 杉江 知治

共催：MSD 株式会社

イブニングセミナー 7 ES7

18:00-19:20

継往開来～進行・再発トリプルネガティブ乳がん治療を考える

座長：中村 清吾（昭和大学医学部 乳腺外科）

国立病院機構大阪医療センター 乳腺外科 増田 慎三

共催：中外製薬株式会社

## 第9会場 G418・G419

ランチョンセミナー 9 LS9

11:50-12:40

Nab-Paclitaxel + Atezolizumab療法がもつ魅力の再確認

座長：神野 浩光（帝京大学医学部 外科学講座）

大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科 吉波 哲大

共催：大鵬薬品工業株式会社

## ポスターブース① G1-G4

ミニポスター発表 1 PO-1-1

14:00-14:50

遺伝性乳癌①

座長：沢田 晃暢（NTT東日本関東病院 乳腺外科）

PO-1-1-1

HBOC 検査保険収載後の当院 HBOC 診療の現状～術前検査を中心に

大阪プレストクリニック 乳腺外科 井口 千景

PO-1-1-2

当院の HBOC 診療の医学的管理の現状と課題

北野病院 プレストセンター 乳腺外科 吉本有希子

PO-1-1-3

遺伝性乳がん卵巣がん (HBOC) 診療連携ネットワークの構築と今後の課題

群馬県立がんセンター 乳腺科、群馬県立がんセンター 遺伝診療科 宮本 健志

PO-1-1-4

地方のがん専門病院における HBOC 診療の実情

静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科 西村誠一郎

PO-1-1-5

遺伝性乳がん卵巣がん (HBOC) に対する乳房温存療法の妥当性の検討

がん研究会有明病院 乳腺センター外科 中島 絵里

PO-1-1-6

手術可能な BRCA 病的バリエントを有する原発性乳癌症例の予後の検討

がん研究会有明病院 乳腺センター 稲荷 均

## ミニポスター発表2 PO-1-2

15:00-15:50

## 遺伝性乳癌②

座長：松浦 一生 (埼玉医科大学国際医療センター乳癌腫瘍科)

PO-1-2-1

当院における BRCA 遺伝子検査提出患者の遺伝子検査結果と患者背景の比較検討

東海大学医学部 外科学系 乳腺・内分泌外科 寺尾まやこ

PO-1-2-2

当院における BRCA 遺伝子検査の現状と病的バリエーション保有者への対応

聖隷浜松病院 乳腺科 浅井はるか

PO-1-2-3

HBOC 保険診療開始による BRCA 検査実施の実態

県立広島病院 消化器・乳腺・移植外科 藤本 陸

PO-1-2-4

当院乳腺外科における遺伝性乳癌卵巣癌症候群診療の現状

宮城県立がんセンター 乳腺外科、宮城県立がんセンター 遺伝カウンセリング室 小坂 真吉

PO-1-2-5

乳癌術前の遺伝性乳癌卵巣癌症候群 (HBOC) リスク評価と今後の課題

石巻赤十字病院 乳腺外科 新國つくし

PO-1-2-6

HBOC 診断目的の BRCA Analysis 検査の実施状況と今後の課題

名古屋市立大学大学院 医学研究科 乳腺外科学分野 磯谷 彩夏

## ミニポスター発表3 PO-1-3

16:00-16:50

## 癌遺伝子プロファイル

座長：大住 省三 (国立病院機構四国がんセンター 乳腺外科)

PO-1-3-1

乳管内乳頭腫内に非浸潤癌を認めた一例：がんゲノムプロファイリング検査を用いた解析

獨協医科大学病院 乳腺センター 林 光弘

PO-1-3-2

ホルモン受容体陽性早期乳癌に対する病理組織学的因子と Oncotype Dx の意義

昭和大学 乳腺外科 橋本梨佳子

PO-1-3-3

がん遺伝子パネル検査を施行した Luminal 転移再発乳癌の PI3K 経路異常と治療効果についての検討

東北大学大学院医学系研究科 外科病理学講座 乳腺・内分泌外科学分野 本成登貴和

PO-1-3-4

癌遺伝子プロファイリング検査における臨床的有用性並びに問題点

和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 徳留なほみ

PO-1-3-5

Reversion mutation による PARP 阻害剤耐性を認めた BRCA2 mutation を伴う乳癌の 1 例

愛知医科大学病院 乳腺・内分泌外科 西塔 誠幸

PO-1-3-6

当院における BRCA1/2 遺伝学的検査陽性乳癌 - 周術期 43 例 52 乳房の検討 -

独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 乳腺外科 太刀川花恵

## ポスターブース② G1-G4

## ミニポスター発表4 PO-1-4

14:00-15:00

## 病理診断①

座長：本間 尚子 (東邦大学医学部病理学講座)

PO-1-4-1

腫瘍浸潤リンパ球 (tumor infiltrating lymphocyte: TIL) を客観的に判定する、自動解析ソフトウェアの有用性

松山市民病院 病理診断科 飛田 陽

PO-1-4-2 NCD を用いた Occult breast cancer (OBC) への治療変遷と乳房手術時の乳房内原発巣の検討  
名古屋市立大学 乳腺外科 寺田 満雄

PO-1-4-3 乳癌の原発巣と再発巣間の受容体不一致が予後に及ぼす影響に関するメタアナリシス  
国立がん研究センター中央病院 乳腺外科、  
Nottingham Breast Cancer Research Centre, Division of Cancer and Stem Cells, University of Nottingham 椎野 翔

PO-1-4-4 当院における Ki67 Labeling index と臨床病理学的因子の検討  
JA 山口厚生連 周東総合病院 外科 上田晃志郎

PO-1-4-5 原発性乳癌における SP142 による PD-L1 診断最適化に向けた病理学的及び臨床的検討  
埼玉県立がんセンター 乳腺外科 平方 智子

PO-1-4-6 低リスク DCIS 及び ADH における治療方針の検討 —VAB(11G) 生検診断と術後病理との比較検討—  
あきた乳腺クリニック 工藤 保

### ミニポスター発表5 PO-1-5 15:00-16:00

#### 病理診断②

座長：山口 倫 (久留米大学医療センター 病理診断科・臨床検査室)

PO-1-5-1 乳房 Paget 病と比較した乳頭部腺腫の臨床病理学的特徴  
長野赤十字病院 臨床研修センター 美谷島杏子

PO-1-5-2 組織生検で異型上皮内病変と診断された症例の検討  
桑名市総合医療センター 外科 杉澤 文

PO-1-5-3 SPREC による乳癌手術標本の品質管理  
横浜市立大学 医学部 乳腺甲状腺外科 菅沼 伸康

PO-1-5-4 ER 陽性・HER2 陰性乳癌における Ki-67 labeling index の cut off 値についての検討  
鳥取大学 医学部 呼吸器・乳腺内分泌外科分野 若原 誠

PO-1-5-5 メチル化 RASSF1A 遺伝子検索によるセンチネルリンパ節転移診断法の妥当性に関する検討  
社会医療法人 博愛会 相良病院 乳腺科 権藤なおみ

PO-1-5-6 硬化性腺症に合併する low grade DCIS が浸潤癌に進行する可能性について  
国立病院機構名古屋医療センター 放射線科、国立病院機構名古屋医療センター 乳腺外科 大岩 幹直

### ミニポスター発表6 PO-1-6 16:00-17:00

#### 病理診断③

座長：西村誠一郎 (静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科)

PO-1-6-1 対側腋窩へのセンチネルリンパ節転移を認めた温存乳房内再発乳癌の 1 例  
岡山医療センター 乳腺・甲状腺外科 秋山 一郎

PO-1-6-2 当院における浸潤性小葉癌の臨床病理学的検討  
松阪中央総合病院 外科 岩田 真

PO-1-6-3 乳腺葉状腫瘍 9 例の検討  
産業医科大学 第 2 外科 松田 有希

PO-1-6-4 当院における乳腺アポクリン癌の臨床病理学的検討  
聖マリアンナ医科大学 乳腺内分泌外科 大井 涼子

PO-1-6-5 乳腺 adenomyoepithelioma の 3 症例

岡山大学病院 乳腺内分泌外科 間森 智加

PO-1-6-6 遠隔術中迅速病理診断は地域医療格差を解決できるのか？

広域紋別病院 外科 曾ヶ端克哉

## ポスターブース③ G1-G4

ミニポスター発表7 PO-1-7

14:00-14:50

## リキッドバイオプシー

座長：金 昇晋 (大阪プレストクリニック)

PO-1-7-1 Oligometastasis 再発乳癌患者における Neutrophil-to-Lymphocyte Ratio の臨床的意義

がん研究会有明病院 乳腺外科 井上 有香

PO-1-7-2 転移再発乳癌患者のリンパ球絶対数 (ALC) や好中球・リンパ球比 (NLR) と eribulin の効果についての検討

埼玉県立がんセンター 乳腺外科 戸塚 勝理

PO-1-7-3 乳癌における血中エンドカン測定によるリキッドバイオプシーとしての可能性の検討

東京労災病院 外科、昭和大学病院 乳腺外科 金田 陽子

PO-1-7-4 乳癌におけるグルタチオン代謝の意義

東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科 原田 成美

PO-1-7-5 末梢血パラメーターは Eribulin 療法を施行した転移・再発乳癌の予後予測因子となりえるか - 多施設共同研究 -

呉医療センター・中国がんセンター 乳腺外科、広島大学原爆放射線医学研究所 腫瘍外科 木村 優里

PO-1-7-6 当院のリキッドバイオプシー症例 10 例における体内腫瘍量とアレル変異頻度の関係についての検討

東京医科歯科大学 医学部附属病院 乳腺外科 林 久美子

ミニポスター発表8 PO-1-8

15:00-15:50

## センチネルリンパ節生検

座長：菊森 豊根 (名古屋大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科)

PO-1-8-1 Luminal type 早期乳癌のセンチネルリンパ節 (SLN) OSNA 法判定における non-SLN 転移予測

社会医療法人純幸会 関西メディカル病院 乳腺外科 井上 共生

PO-1-8-2 センチネルリンパ節転移陽性例での非センチネルリンパ節転移の有無と臨床病理学的因子の検討

市立豊中病院 外科 増永 奈苗

PO-1-8-3 術前診断が非浸潤性乳管癌で腋窩リンパ節転移陽性であった症例の検討

国立病院機構 北海道がんセンター 乳腺外科 寺井小百合

PO-1-8-4 Z0011 基準におけるセンチネルリンパ節術中迅速診断の必要性に関する検討

大阪国際がんセンター 乳腺内分泌外科 橋高 信義

PO-1-8-5 微小転移に対する腋窩郭清省略の妥当性と、微小転移の患者の予後に関する検討

愛知県がんセンター 乳腺科 尾崎 友理

PO-1-8-6 浸潤性小葉癌におけるセンチネル転移陽性症例の ALND 省略の検討

慶應義塾大学病院 腫瘍センター 高橋麻衣子

## ミニポスター発表9 PO-1-9

16:00-16:50

## 末梢血モニタリング

座長：千島 隆司（横浜労災病院 乳腺外科）

PO-1-9-1

閉経後原発性乳癌手術症例における術前血小板値及び NLR が術後再発形式に及ぼす影響

九州がんセンター 乳腺科 伊地知秀樹

PO-1-9-2

再発乳癌における化学療法施行中の末梢血リンパ球数および好中球リンパ球比の推移と治療効果との関連

九州大学別府病院 外科 増田 隆明

PO-1-9-3

Eriblin 治療の予後予測因子として NLR/ALC が果たす役割

横浜労災病院 乳腺外科 柴田侑華子

PO-1-9-4

リンパ球絶対数を考慮した、乳癌エリブリン治療における予後予測因子の解析

宮崎県立宮崎病院 外科 植田 雄一

PO-1-9-5

転移・再発乳癌に対するエリブリンの効果と末梢血リンパ球数、好中球・リンパ球比の検討

京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科 渡邊 陽

PO-1-9-6

Eribulin 投与症例における末梢血リンパ球数、好中球・リンパ球比、血小板・リンパ球比による予後予測検討

埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 松浦 一生

## ポスターブース④ G1-G4

## ミニポスター発表10 PO-1-10

14:00-14:50

## 基礎研究①

座長：多田 寛（東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座 乳腺・内分泌外科学分野）

PO-1-10-1

肥満状態下の乳癌転移におけるスフィンゴシン-1-リン酸の役割

新潟大学医学総合研究科 消化器・乳腺内分泌外科、ロズウェルバーク癌センター-乳腺外科 永橋 昌幸

PO-1-10-2

乳管上皮増殖性病変から乳癌へ至るクローン進化

京都大学大学院 医学研究科 外科学講座 乳腺外科、京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座 西村 友美

PO-1-10-3

乳癌の生物学的特性の評価におけるシングルセル ATAC-seq 解析の有用性

がん研究会・がん研究所・がんエピゲノムプロジェクト、がん研究会・NEXT-Gankenプログラム 丸山 玲緒

PO-1-10-4

Ex vivo 遺伝子導入前脂肪細胞による抗 HER2 療法の開発

千葉大学 医学部 附属病院 臓器制御外科 寺中亮太郎

PO-1-10-5

ER 陽性乳癌細胞における、薬剤耐性獲得に伴う DNA 修復機構異常と PARP 阻害薬感受性

東北大学大学院医学系研究科 分子機能解析学分野 鈴木 友菜

PO-1-10-6

ER 陽性治療耐性乳癌細胞株においてドライバーシグナルは DNA 損傷と修復に関与する

東北大学大学院医学系研究科 分子機能解析学分野 塚原 美理

## ミニポスター発表11 PO-1-11

15:00-15:50

## 基礎研究②

座長：唐 宇飛（久留米大学外科学 乳腺外科）

PO-1-11-1

HER2 陽性乳癌細胞株における恒常的な RhoB タンパク質分解の生理機能の解析

愛媛大学医学部附属病院 乳腺センター、愛媛大学医学部 肝臓科・乳腺外科学 西山加那子



PO-1-11-2 乳癌における PFKP 発現は悪性度の促進に関与する

名古屋大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科 稲石 貴弘

PO-1-11-3 SGK1 is involved in malignant behavior of TNBC.

東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野 張 峻嘉

PO-1-11-4 Investigation for the enhancement of PARP inhibitor sensitivity through chemical biology approaches

京都府立医科大学大学院 分子診断・治療医学、京都府立医科大学大学院 内分泌・乳腺外科、京都府立医科大学 創薬センター 小野 寿子

PO-1-11-5 乳がんにおける DNA 修復能の測定法の確立 (53BP1 により乳がんの HRD を読み解く)

長崎大学病院 腫瘍外科、長崎大学 原爆後障害医療研究所 放射線災害医療学研究分野 (原研医療) 田中 彩

PO-1-11-6 乳癌組織からの乳癌幹細胞の選択培養と、癌幹細胞の病理学的特徴

広島大学病院乳腺外科 末岡 智志

ミニポスター発表 12 PO-1-12

16:00-16:50

## 放射線治療

座長：淡河恵津世 (久留米大学放射線腫瘍センター)

PO-1-12-1 NCD 乳癌登録を用いた pT1-2, リンパ節転移 1-3 個の症例に対する乳房切除後放射線療法に関する研究

横浜市立大学附属病院 乳腺外科 山田 顕光

PO-1-12-2 本邦乳がん女性に対する寡分割乳房部分照射 614 症例 (観察期間中央値 5 年) の治療成績と至適照射方法の検討

東京西徳洲会病院 乳腺腫瘍科 佐藤 一彦

PO-1-12-3 早期乳癌患者に対する通常照射と寡分割照射の同側乳房再発における長期成績の比較

順天堂大学医学部附属順天堂医院 乳腺科 市川 悠子

PO-1-12-4 新型コロナウイルス感染症流行による女性の通院自粛と寡分割乳房部分照射への期待

東京西徳洲会病院 夏目 奈奈

PO-1-12-5 ≥ 10 cc の乳癌脳転移に対するガンマナイフによる挑戦：二期的 / 三期的治療に関する 3 施設共同研究

勝田病院水戸ガンマハウス 脳神経外科 山本 昌昭

PO-1-12-6 HER2 受容体陽性乳癌脳転移患者に対するガンマナイフ治療後の転帰一陰性例との比較一

築地神経科クリニック 東京ガンユニットセンター (脳神経外科) 芹澤 徹

## ポスターブース⑤ G1-G4

ミニポスター発表 13 PO-1-13

14:00-14:50

## 転移再発薬物療法

座長：穂積 康夫 (筑波大学医学医療系茨城県地域臨床教育センター/茨城県立中央病院)

PO-1-13-1 乳癌術後局所・領域再発後の全身治療についての検討

大阪国際がんセンター 乳腺内分泌外科 日馬 弘貴

PO-1-13-2 Gene Alteration in phase II trial of CBDCA+S-1 therapy for metastatic triple negative breast cancer

国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科、国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科 下村 昭彦

PO-1-13-3 当院における転移再発乳癌に対する S- 1 の及び capecitabine 治療成績の比較・検討

JCHO 大阪病院 乳腺内分泌外科 北原 友梨

PO-1-13-4 ER 陽性 HER2 陰性転移再発乳癌に対する内分泌療法単独一次治療の検討

浜松医科大学第一外科 綿引 麻那

PO-1-13-5 転移・再発乳癌に対する LH-RH アナログ+アロマトーゼ阻害薬併用療法の効果と血清エストラジオール値の関係

国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科、がん・感染症センター都立駒込病院 腫瘍内科 中村 翔平

## ミニポスター発表 14 PO-1-14

15:00-15:50

## 高齢者乳癌

座長：鈴木 真彦（北村山公立病院 乳腺外科）

PO-1-14-1 Postoperative endocrine therapy for elderly patients could relate to overall survival or obesity

国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科 河村 雪乃

PO-1-14-2 当院における 75 歳以上の高齢者乳癌の治療に関する検討

神鋼記念病院 乳腺科 矢内 勢司

PO-1-14-3 手術可能高齢者乳癌の検討

周東総合病院 乳腺外科 松並 展輝

PO-1-14-4 高齢者乳癌における乳房温存術後放射線治療の意義

聖マリアンナ医科大学病院 乳腺・内分泌外科 黒田 貴子

PO-1-14-5 当院における高齢者乳癌症例の化学療法適応に関する検討

大阪市立総合医療センター 乳腺外科 瀬戸 郁美

PO-1-14-6 超高齢者乳癌に対する手術症例の検討

高岡市民病院 外科 飯田優理香

## ミニポスター発表 15 PO-1-15

16:00-16:50

## HER2 陽性乳癌の治療

座長：野木 裕子（東京慈恵会医科大学 乳腺・甲状腺・内分泌外科）

PO-1-15-1 HER2 陽性乳癌に対する術前化学療法の最適化を求めて～当院での治療戦略の変遷～

公益財団法人 田附興風会医学研究所 北野病院 プレストセンター 乳腺外科 藤本 優里

PO-1-15-2 演題取り下げ

PO-1-15-3 乳癌における HER2 蛋白と HER3 蛋白共発現の意義について

国立病院機構 九州がんセンター 乳腺科 岡本 正博

PO-1-15-4 HER2 陽性原発性乳癌患者に対する de-escalation した周術期化学療法の妥当性

福山市民病院 乳腺甲状腺外科 中本 翔伍

PO-1-15-5 HER2 陽性乳癌に対する初期治療時と再発時の HER2 蛋白発現状況の変化に関する検討

大阪市立大学大学院 乳腺・内分泌外科、大阪市立大学大学院 先端予防医療学 田内 幸枝

PO-1-15-6 HER2 陽性乳癌に対するカルボプラチン併用レジメンを用いた、治療反応性を指標とした 術前治療戦略の提言

国立病院機構大阪医療センター 外科・乳腺外科 八十島宏行